

## 1. 事業名、事業実施期間、事業概要、事業説明

事業実施期間：平成27年8月25日～平成28年3月14日

### (1) 事業名

平成27年度文部科学省委託事業 専修学校留学生就職アシスト事業  
～九州での就業に結びつける留学生総合支援プログラム～

### (2) 事業の概要

当協会では平成23年度から今年度まで、文部科学省による留学生就職支援関連の事業を受託し、事業実施に当たっては、「入口から出口まで」及び「できる限り九州での就業」をメインテーマに、留学生の支援強化と九州地区の企業の掘り起こしに努めてきた。

しかしながら、企業と専門学校の連携がなかなかうまくいかない、九州地区の企業に専門学校留学生の状況が理解されていない、などの課題がある。

このため、ウェブサイト等の多言語化による外国人への留学勧誘の強化、留学生情報冊子を基に専門学校の留学生受入情報の集約による各学校間の留学生の円滑な流れの創出、企業の採用意向情報の把握と個別訪問による採用マッチングなど、メインテーマに沿った形での効果的な事業を目指した。

## 2. 事業内容

### (1) 事業の内容について

各事業内容を、「入口から出口まで」の系統性及び①研修・セミナー等、②広報、③基礎調査等の観点から次のように仕分けした。

なお、今年度は重点的な事業内容として、①福岡中小企業経営者協会との連携による専門学校留学生の県内中小企業への採用マッチング、②日本語学校から専門学校への流れの強化、③学校・企業関係者の留学生就職関連在留資格の実践的知識向上、を具体化していくこととした。

#### ① 教職員研修（在留資格研修）

留学生の国内就職実績の少ない学校や指導経験の浅い担当者を対象に、留学生の募集・受入に当たっての在留（就労）資格取得に関する法令などについて研修・情報提供を行った。

○実施日：平成27年11月5日

○開催場所：九州英数学館

○内容：入国管理行政について

○対象：日本語学校、専門学校教職員等

○参加者：74名

#### ② 教職員研修（就労ビザ等研修）

留学生を受入れた後、（日本語学校→）専修学校→就職までを円滑に進めるため、特に就労ビザ（在留資格）問題の対応や日本語対応能力向上策の実践的・具体的な進め方について、より実地に則した内容により研修を行った。

○実施日：平成27年11月5日

- 開催場所：九州英数学館
- 内容：留学生の確実な就職まで
- 対象：日本語学校、専門学校教職員等
- 参加者：74名

### ③ 留学生進学体験セミナー

日本語学校で学んだ留学生が、専門学校の授業を受け、測量などの体験をすることにより自分の進路の意識を高めることができるようにした。

- 実施日：平成27年11月28日
- 開催場所：福岡国土建設専門学校
- 参加者：19名

### ④ 産学連携セミナー

企業等による留学生受入れの意識を高め、採用促進を図るため、専門学校就職担当者及び中小企業等人事担当者を対象として、留学生採用の意義や、企業に勤務している留学生や留学生を採用した企業の成果や課題の発表を行った。また参加者による意見交換も同時に行い、学校と企業の連携を図った。

- 実施日：平成27年12月3日
- 開催場所：福岡ガーデンパレス
- 対象：日本語学校・専門学校教職員、企業担当者等
- 参加者：43名

### ⑤ 採用マッチングプロジェクト

福岡中小企業経営者協会との協力により、学校及び中小企業の留学生に関する個別ニーズ調査を行い、そのデータベース化による情報を元に、福岡中小企業経営者協会による留学生のカウンセリング、学校・企業への訪問により、採用に向けたマッチングの取組を行った。

- 対象：学校、企業

### ⑥ 留学生向け就職説明会

福岡中小企業経営者協会との連携により、留学生の採用ニーズのある九州地区の日本企業を幅広く開拓し、企業と留学生のマッチングのための就職説明会を開催した。

今年度は、福岡中小企業経営者協会のデータベースを元に、早い時期から企業に対して留学生採用に対する意向を把握し、できる限り企業の参加を促した。また、参加する留学生に配布する求人票の英語併記を行い、留学生にとっての利便性を高めた。

- 実施日：平成28年2月4日
- 開催場所：博多スターレーン
- 対象：企業、留学生
- ジョブカード作成支援、面接練習、就労ビザ相談会などの就職支援も実施
- 参加者：企業 29社、留学生 約300人

## ⑦ 多言語WEBサイトの運営・制作

現在の多言語ウェブサイトを、海外在住外国人向け「日本への留学勧誘・来日支援」、日本の留学生向け「日本での就業及び専門学校進学の実機付け」という2つの目的別に整理し、ポータル化することによって利便性を向上させる。また、更に多言語化（ネパール語追加）を進め、より外国人に届きやすいよう工夫を図った。

○対象：在外外国人、在日留学生等

## ⑧ 多言語テロップ付き動画ページの運営・制作

現在の多言語テロップ付き動画ページを、上記⑦と同様に目的別にポータル化した。

また、求人ニーズの高い分野の日本企業に就職している元留学生や企業関係者の聞き取りを行い、これから外国人が活躍する現場を取材することによって、より日本での就労がイメージできやすいようなものを制作した。

動画には原則英語・中国語・ネパール語、各国別のテロップを別々に制作し、国籍にかかわらず多くの外国人が閲覧できるよう工夫した。

○対象：在外外国人、在日留学生等

## ⑨ 学校・企業へのアンケート・ヒアリング（基礎調査）

専修学校・各種学校・大学及び福岡中小企業経営者協会等と連携しての企業向けに、留学生の進学、就職に関するアンケートを実施し、更にその回答内容に基づき一部の学校・企業に対するヒアリング調査を行った。これにより、留学生の就業に関する意識・現状を把握し、当事業進行の参考とした。

○対象：専修学校・各種学校・大学等（57校）、地元企業等（53社）

## ⑩ 留学生情報冊子の作成

日本語学校から専門学校への入学に関する情報、企業に対する専門学校等の留学に関する情報、を一元集約し、お互いの情報交換を円滑にすることによって、留学生の専門学校への受入れ、地元企業への就職をより一層促進した。

○対象：留学生を受け入れている専修学校・各種学校等

## ⑪ 総合相談窓口の設置（多言語対応）

日本での就職を希望する外国人や就職に不安を抱いている留学生等を対象にし、多言語による電話やメールでの対応に加え、個別の面談等も行う窓口を設置した。また、留学生を採用している（採用を検討している）企業に対して個別訪問を行い、留学生の就職に関する利点や問題点などをヒアリングとともに、今後の対応のために、その情報の集約を図った。

○対象：専門学校・大学、地元企業等

## I 事業概要

### (2) 中小企業と専修学校の外国人留学生のマッチングを行う機会提供の概要

企業説明会・セミナー・インターンシップ・就職フェア等の実施日、実施主体、定員等

| 研修等の名称     | 期日      | 実施主体<br>(受入学校)名 | 参加者数  | 時間数 |
|------------|---------|-----------------|-------|-----|
| 留学生向け就職説明会 | H28.2.4 | 事業実施委員会         | 約300名 | 3時間 |

### (3) 専修学校に対する研修や講座等の概要

留学生受け入れ体制の推進のための専修学校担当者向けセミナー等の実施日、実施主体、定員等

| 研修等の名称         | 期日       | 実施主体<br>(受入学校)名 | 参加者数 | 時間数 |
|----------------|----------|-----------------|------|-----|
| 教職員研修(在留資格研修)  | H27.11.5 | 事業実施委員会         | 74名  | 1時間 |
| 教職員研修(就労ビザ等研修) | H27.11.5 | 事業実施委員会         | 74名  | 2時間 |

### (4) 中小企業に対する研修や講座等の概要

留学生受け入れ体制の推進のための中小企業の人事担当者向けセミナー等の実施予定日、実施主体、定員等

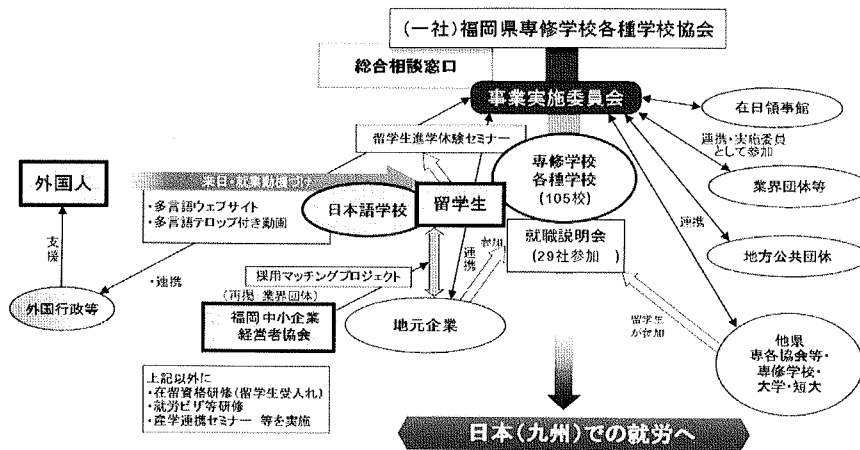
| 研修等の名称   | 期日       | 実施主体<br>(受入学校)名 | 参加者数 | 時間数 |
|----------|----------|-----------------|------|-----|
| 産学連携セミナー | H27.12.3 | 事業実施委員会         | 43名  | 3時間 |

### (5) その他の研修や講座等の概要

現地教育機関との交流など留学生の勧誘促進セミナー等の実施日、実施主体、定員等

| 研修等の名称      | 期日        | 実施主体<br>(受入学校)名 | 参加者数 | 時間数 |
|-------------|-----------|-----------------|------|-----|
| 留学生進学体験セミナー | H27.11.28 | 福岡国土建設専門学校      | 19名  | 2時間 |

## (6) 専修学校、産業界、地方公共団体、在日外国公館等との連携体制



## (7) 事業計画書に記載されている活動指標（アウトプット）、成果目標及び成果実績（アウトカム）

今年度は学校等の留学に関する情報を一元集約し、具体的な事業効果につなげるよう努めるとともに、将来的にこの事業で蓄積したノウハウを十分活用できるような体制づくりを行った。

具体的には、地元企業との結び付きが強い福岡中小企業経営者協会や福岡県雇用対策協会との連携協力体制を強化し、学校や地元企業の留学生受入れ等の現況に関する調査とデータベース化を進めるとともに、企業の意識向上、留学生の雇用機会の拡充、更には留学生と企業の個別マッチングまでを視野において、事業を展開した。

また、これまでと同様、様々な機関等との連携の下、地道な活動により、変化する学校や企業ニーズを把握し、留学生の就労上の様々な悩みや不安に対して柔軟に対応するなど、留学生を多面的に支援することによって、彼らが生活する地域を愛し、ひいては日本で就職してみたいと思えるような方向性を目指した。

このことによって、留学生や留学生を取り囲む学校・行政・企業等が、それぞれに異文化共生社会に向けた理解を深め、中堅・中小企業を支える人材として留学生を積極的に活用、採用してもらうとともに、留学生が日本と母国を繋ぐブリッジ人材として育つことができるような環境を整備した。

## (8) 事業成果及び事業終了後の方針（成果の活用、継続性、関連性、発展性等）

当事業の取組内容を広く周知し、その成果を普及するため、実施報告書を当協会加盟校、福岡県、県内市町村、福岡中小企業経営者協会、福岡県雇用対策協会、外国領事館等に配布する。また、留学生情報冊子や多言語ウェブサイト・多言語テロップ付き動画等を通じて、外国人に広く直接、日本への留学・日本での就業関連の情報を伝え、動機付けを図る。

平成28年度以降は、特に今年度構築するデータベースを元に、専門学校・大学等や企業等に対して積極的に情報を提供し、これまで蓄積したノウハウにより、様々な観点から留学生を支援できる方策を新たに進めたい。

具体的には、「九州地区に留学生を集める」、「留学生を九州にとどめ、日本企業に就職させる」をコンセプトに、①九州の中小企業に対する留学生採用の啓発活動、②留学生の就職に関する学校関係者及び企業関係者への在留資格の知識向上、③海外在住外国人に対する日本留学勧誘・来日支援強化、④留学生の九州での就業活動を円滑にするための就職支援、の4つの観点から、活動に結びつけていきたい。

